

第2回 「八街のいいね！を語ろう会」



日時 令和6年10月19日(土) 13時30分～16時

会場 八街市中央公民館 大会議室

次第

1. 開会のことば
2. 市長挨拶

3. 事例発表

- 防災プログラムと会報誌の発行 <一区11町内会>
- 笑顔になれる新形態の倶楽部活動 <富山区婦人会>
- 移動支援サービス <みどり台自治会>
- ミュージックフェスティバルから文違文化祭へ <文違区>

4. 休憩(リフレッシュ体操)

5. グループトーク

6. 閉会のことば

第2回八街のいいね！事例報告

八街一区第11町内会
今取り組む4つの課題

2024年度 町内会長 稲垣太郎

- 
- I 自主防災活動
 - II 会報紙の創刊
 - III 交流の鍵握る女性たち
 - IV 新住民への加入勧誘



I 自主防災活動スタート

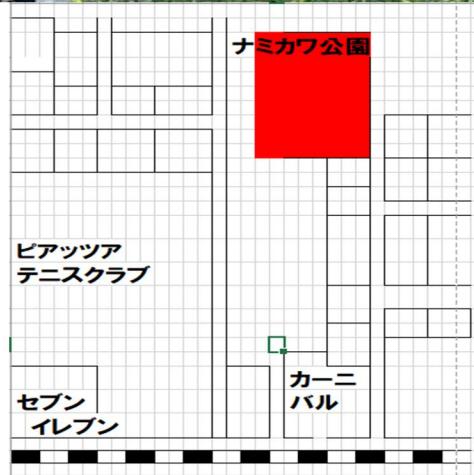
第11町内会のプロフィール

- ①八街一区2245世帯の中で最大の234世帯。町内会加入率は高い方。
- ②約50年前、竹中土木が八街中央公園周辺に開発した住宅団地を中心。
- ③東京方面に通勤していた70代の元勤労者が多く、北海道や九州などの地方出身者が目立つ。
- ④毎年、納涼親睦会と忘年会を開催。
- ⑤町内会を離れた形でゴルフの会「ダボ連発同好会」やパークゴルフ、グラウンドゴルフなどの活動が盛ん。

新団地に防災拠点



2023年11月、自主防災組織の設立を申請、認可された(第4町内会は20年度に、第8町内会は21年度に、八街一区は22年度に設立)。



防災拠点は新団地の中の公園に。

2024年度に県・市の補助金50万円が支給され、防災倉庫や発電機を購入。

11月の訓練目指して準備

11月17日(日)に初の総合訓練を予定

- ①安否確認班 11名
(避難要支援者47人を見回り)
- ②情報班(連絡網作り) 3名
- ③避難誘導班(被災者を避難所へ誘導) 3名
- ④救出・救護・搬送班 15名
- ⑤給水班 4名
- ⑥給食班 6名

救急車は来ない！けが人搬送



- * 大災害時に救急車はすぐに到着しない。自分たちだけが人を病院へ搬送する。
- * 重傷者はマイカーで災害指定病院へ。軽傷者は町内何所かの救護ステーションで手当てる。

非加入世帯も救出・救護

町内会費を納めていない世帯も救出・救護の対象に。

目の前で助けを求めている非加入世帯の人を見捨てた場合、町内会への批判と不信は加速するでしょう。



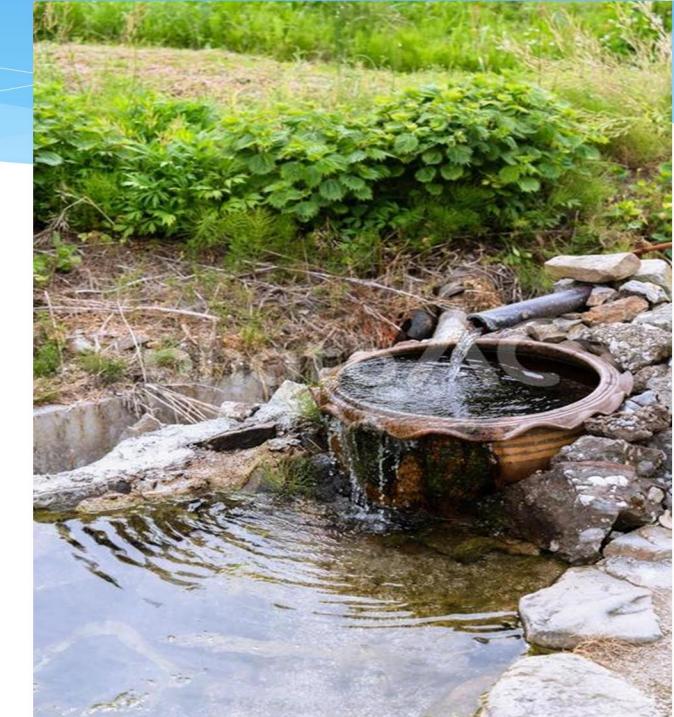
彼らを助ければ、町内会への評価は見直される。これにより加入への促進につながると考えます。

断水したら...頼りは井戸水

町内30世帯の井戸水保有者が提供を承諾。

水質や定期検査の有無を確認した上で、井戸水を汲んで、住民に取りに来てもらう。

停電でポンプアップできない場合は、発電機で汲み上げる。



自治体からの食料が届くまで



- * 乾パンや缶詰を全世帯分購入するはの予算的に無理。
- * 各世帯からお米や肉野菜を集めること。
- * これらの食材で2、3日間の炊き出しを行なう。

自主防災活動の心得

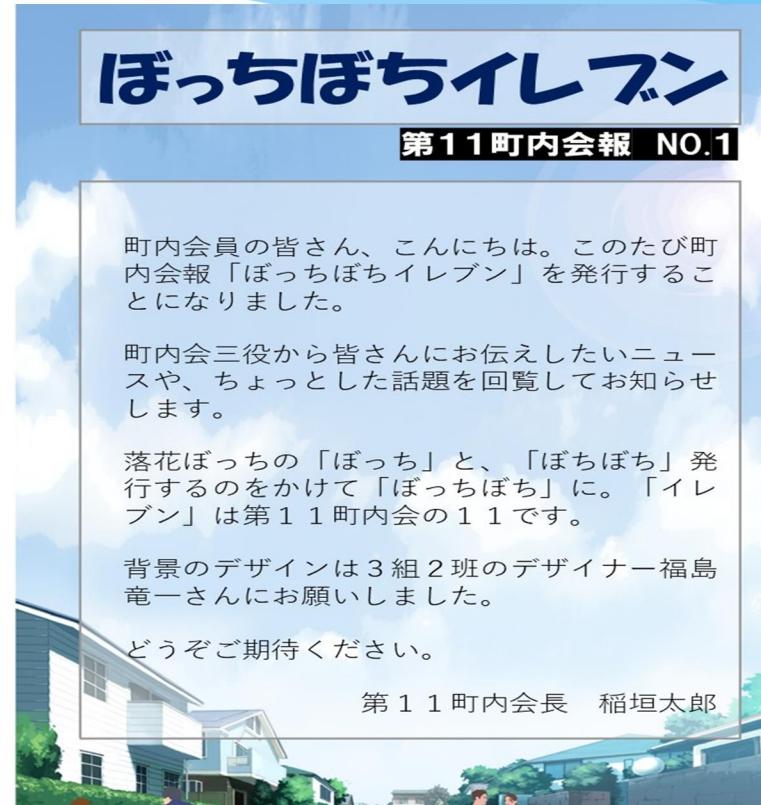
- * まずは自分の身を守り、家族の安否を確認
- * 二次災害を避け、絶対に無理はしない
- * 日頃から災害時を想定して準備する
- * とりあえず自分たちでできることから



Ⅱ 町内会報を創刊

会報「ぼっちぼちイレブン」

- * 今年度から発刊
- * これまでの回覧内容を親しみやすく
- * ほっとする話題を提供



みんなで作るフリーぺーぱーへ

ぼっちはいれん

第11町内会報 第3号 2024. 5. 31発行

自主防災会メンバー固まる 11月の訓練向け幹事会開催へ

第11町内の自主防災会メンバーが固まりました。名前に★のあるのが幹事メンバーです。11月に実施予定の防災訓練に向け幹事会を開催します。ご協力ください。

第11町内会活動班別名簿（敬称略）	
役職	班名（＊は防災会幹事会メンバー、○は副長候補）
会長	★鶴垣太郎（3組2班） ★1区防災委員会委務
副会長	★高崎 敏宜（4組2班） ★宮内 太一（5組） - 1区防災委員会委務
秘書	★大野秀子（2組2班） ★谷谷紀子（2組2班）
防災委員	★鈴木耕記（2組1班） ★秋水祐広（5組）
安否確認班	○野村晃（1組2班） ○鈴木宗（1組2班） ○橋田知加（1組3班） ○齋藤清治（2組1班） ○本橋 大五郎（3組1班） ○田川栄男（4組2班） ○大庭正史（4組1班） ○石井信輔（4組2班） ○酒井拓志（5組） ○板谷青穂（6組） ○鈴木裕介（5組）
情報班	寺澤和道 今井篤（2組1班） 大野剛史（2組2班）
救出班	★大野 光弘（2組1班） 大西留雄 片野哲也（3組1班） ★前田邦彦（6組） ★横田亮一（6組） 仁科春次 仁利健（4組1班） 鎌浦典典（4組2班）
搬送班	阿部幸太（2組2班） ★海老原千秋 鮎澤宗隆 ★折原武志（6組）
救護班	★保田加津美（3組2班） 進藤和熙 佐川綾子（8組）
給水班	★伊豫田宗一（1組3班） ★岸田琴絵（1組3班） ★金井洋光（2組1班） ★森崎基成（3組2班）
給食班	玉川真澄（2組2班） 宮内蓮子（5組） ★星野玲子（7組） 萩河草苗 渡辺桃江（7組） 立井真里（8組）
会計	★中弘弘（6組）
監査役	★間口久義（6組）

ぼっちはいれん

第11町内会報 第4号 2024. 7. 24発行

大盛況 納涼会に53人参加



猛暑下の7月21日（日）午前11時半から2時半まで、コミュニティセンターで納涼親睦会が行なわれました。例年を上回る53人（うち子ども8人）が参加。握り寿司や中華料理を味わい、bingoゲームで大盛り上がり。新入会のメンバーも紹介され、楽しい交流の輪が広がりました。

ぼっちはいれん

第11町内会報 第5号 2024. 8. 22発行

9月8日にソフトボール大会



優勝へ向け応援を 試合後は慰労会

今年も1区町内のソフトボール大会が開かれます。わが11町内会は初戦、第1町内会と対戦。その次の試合に勝てば優勝です。26歳から77歳までの選手20名。彼らの熱き闘いを応援しましょう。試合後は慰労会も予定されています。奮ってご参加ください（別紙ご参照）

八街名物「らつかぼっち」と「ぼっちはいれん」発行、をかけたタイトル。背景デザインは町内に住むイラストレーターが作成。



III 楽しくて交流 元気な女性たち

歌って踊って ピンポンパン



「老人福祉センター ゆうゆう」
を足場にカラオケ、ダンス、
卓球



夜空に咲く 浴衣姿の盆踊り



8月11日の八街一区盆踊り
大会にて



IV 新団地住民への加入勧誘

清掃やイベントで交流へ

- ・線路沿いの中古車販売会社
「カーニバル」裏の新住宅団地(ナ
ミカワ不動産販売)33世帯の加入
が課題。
- ・現在加入は5世帯のみ。
- ・団地内の公園を町内会が自主管理。ゴミゼロ・側溝清掃やイベ
ントなどで新住民との交流を図るのが、加入を促進する近道と
考えます。



まずは仲良くなつてから 長い目で加入を促進へ



趣味やスポーツなどを通じて、仲良く活動。
自然に加入できる雰囲気作りが近道。

加入の意思がない世帯を排除するのではなく、「いつでもどうぞ」と門を開いておく。





ご清聴ありがとうございました

笑顔になれる新形態の倶楽部活動

令和6年10月19日

富山区婦人会 杉坂 葉子
吉川 千春

目次

- 1. スマイル倶楽部の紹介**
- 2. 富山区婦人会について**
- 3. 新しい活動について**
- 4. 活動の様子**
- 5. 運営の詳細**
- 6. まとめ**

1. スマイル倶楽部の紹介



活動開始 R 5. 4. 22

登録者数 22名

活動内容 レクリエーション

実施回数 令和5年度 15回

令和6年度 12回

(9月現在)

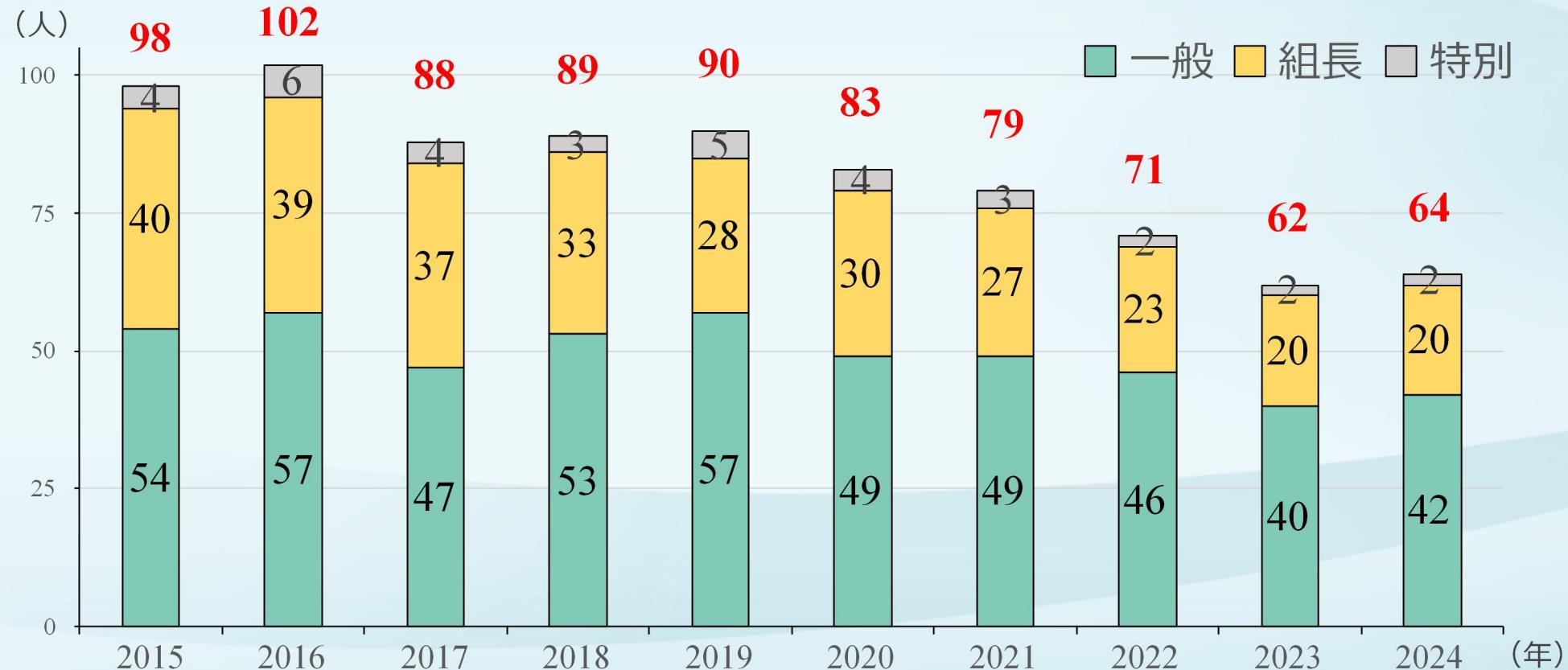
第1回『スマリンピック』の様子



スマリンピックとは、スマイル倶楽部オリジナルの運動レクです。

2. 富山区婦人会について

(1) 会員数の推移



会員区分

- ① 一般会員 区民登録されている会員
- ② 組長会員 組長婦人・任期の一年間で入れ替わる
- ③ 特別会員 区外にお住いの方・①に含まれない方

2. 富山区婦人会について

(2) 年間行事

①親睦旅行

県内外への日帰りバス旅行

②富山女子会

飲食などを楽しむ集い



令和5年度 富山女子会

(3) サークル活動

①手芸（8名）

②踊り（9名）

③トールペイント（6名）

④ハンドメイド（7名）



(4) スマイル倶楽部

踊りサークルと踊り子の皆さん
富山区夏まつり

手芸サークル作品展示
八街市民ギャラリーにて

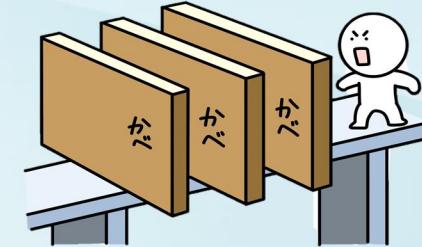
3. 新しい活動について

(1) レクとの出会い

背景・きっかけ

婦人会 → 行事内容の検討

発案者 → 生活環境の変化



レクリエーション活動とは

日々の仕事や生活における疲れをリフレッシュさせるために行う行動や活動

レクの効果

- ① 身体機能の維持
- ② 脳機能の活性化
- ③ 気分転換
- ④ 孤独感の解消
- ⑤ 生活リズムが整う

笑いの効果

- ① 脳機能の活性化
- ② 血行促進
- ③ 自律神経が整う
- ④ 筋力アップ
- ⑤ 幸福感と鎮痛作用

多くの効果があると知り
元気になれる活動を思い付く



新しい倶楽部を提案



3. 新しい活動について

(2) レクの分類

① 室内レク (富山区コミュニティセンター)

実施 年7回予定

目的 心身の健康を維持する

特徴 体力に自信がなくても楽しめる

- 苦手なことは無理にしない
- 途中参加もOK

行事参加が少ない会員にも楽しむ機会を提供できる

意欲低下の主な要因

身体機能の低下・環境の変化
脳機能の低下・病気など



歓声が上がる卓上ゲーム



お庭の花で小さなアレンジ

3. 新しい活動について

(2) レクの分類

② お出かけレク (主に県内)

実施 年10回予定

目的 非日常の中でリフレッシュする

特徴 マイカー乗り合わせ移動

- 何度も可能なトイレ利用
- 玄関前まで送迎可能

親睦旅行を断念している方にも
会員との外出機会を提供できる

お出かけが減る主な要因

トイレ事情・運転免許証返納
交友関係の減少・経済的負担



ピザ店で昼食

展望台登頂に成功 夜間外出もあり

3. 新しい活動について

(3) 公式LINE（ライン）の運用

運用理由 **情報伝達の速さ**

- LINE利用者が増えた
- 案内状配布までの作業が減る
- 公式LINEの機能活用



実施回数を増やす

♥ 笑顔になれるレクを配信 ♥



公式 LINE スマイル俱楽部 開設

どう会員に伝えるか？

スマイル説明会を思い付く

**従来の伝え方に
疑問**

スマイル俱楽部
QRコード



友だちに
ないといいかー？



3. 新しい活動について

(4) 説明会の実施

- 疑問点
- ・説明会のイメージが硬く楽しくなさそう
 - ・案内状だけでは内容が伝わらない

説明会に『出席したい』と思うことを模索

春のお茶会を企画

『お茶会』案内状に
スマイル紹介を載せる



当日の流れ



- | | |
|----------------|--------------|
| ① スマイル概要 | 公式 LINE の必要性 |
| ② スマホ講習 | テスト配信 |
| ③ レク案内配信 | 第1回お出かけレク |
| ④ 入会手続き | |

お出かけレク
とは…

人が集まると
安心感が増す



4. 活動の様子（室内レク）



ラベンダーを使った装飾品の制作



フリーレクの卓球を楽しむ



ミニカーカーリングに挑戦



手作りランチで『春のお楽しみ会』



手作りデザートでお茶会

4. 活動の様子（お出かけレク）



市内レストランでのディナー



千葉ポートタワー



道の駅 オライ蓮沼・海浜公園



道の駅 水の郷さわら

5. 運営の詳細

(1) 活動費用

活動費予算 30,000円

分類	参加費	内容	内訳
室内	100~300円	お茶会・クイズ等	保険料・飲食代・材料代
	500~800円	調理・制作等	
お出かけ	300~500円	一般道のみ	保険料・ガソリン代・入場料
	1,000円~	有料道路あり	
	実費	食事・観光	

(2) 参加状況

《室内》 18/20名

春のお楽しみ会 (手作りランチ・チーム対抗クイズ大会・生花アレンジメント)

《お出かけ》 9/22名

蓮沼『babaピザ』 & 『道の駅オライはすぬま』ランチ・お買い物

5. 運営の詳細

(3) 室内レク企画

所要時間 3～4時間（前半・休憩・後半）

実例：運動ゲーム（13名参加）

プログラム

- 【13:30～14:45】 説明・競技
- 【14:50～15:20】 お茶会・表彰式
- 【15:20～16:30】 フリーレク（卓球）

参加費 300円

（飲食代・保険料込み）

ルール 3人一組で4種目を競い
個人総合点で順位を決定

種 目

- ① トイレットペーパー早巻き
- ② ミニカー カーリング
- ③ 団扇ひらひら競争
- ④ 紙コップ積み上げレース

表彰式 手作りメダル



メダル授与の様子

5. 運営の詳細

(4) 案内配信の実例

★管理者

案内を入力配信
一回の操作で登録者全員に
配信される

◆登録者

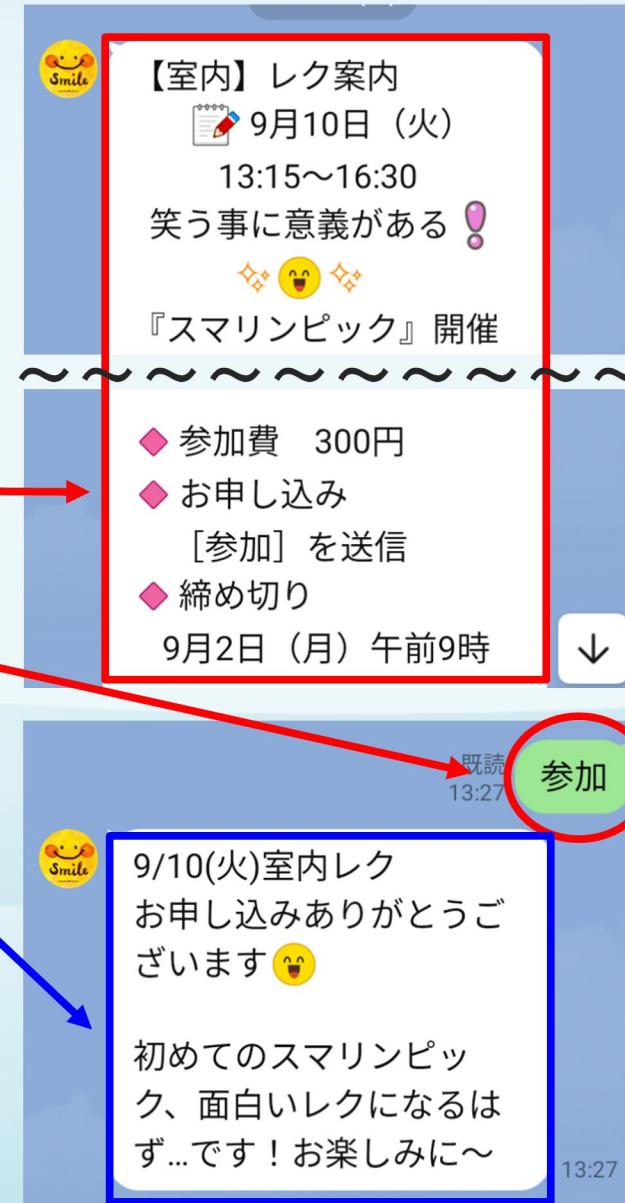
レク案内が届く
参加する方は [参加] を返信

★管理者

参加を受信すると設定した
応答メッセージが自動的に
送信される

◆登録者

応答メッセージが届く
申し込み完了を確認



管理者の画面で個別のメッセージが
確認ができる。



※不参加は返信不要

※返信の際は挨拶不要

※登録者からのメッセージ内容は
管理者のみが確認できる。

6. まとめ

- **運営側の良かった点**

- 連絡手段にLINEを取り入れたこと**

- 公式LINEを通じて連絡を行うことで運営側の負担を減らすことができた。
従来では印刷費用を考え白黒の案内状が多かったが、カラー画像を添付できることから分かりやすく伝えられている。
- 素早い連絡が可能になったため年間を通して何度も実施でき、会員の現状に合わせたレクが企画ができている。
- QRコードでスムーズな入会ができている。

- **参加者側の良かった点**

- 生活の中に楽しみが増えた**

- 環境の変化で気分が落ち込んでいたり、やる気が起きなかつた人でも、声を出して笑うことで気分が晴れやかになり、気力も湧いてくる。

- 親睦旅行を諦めた人も参加できている**

- マイカーを利用しているため、トイレ事情を抱えた人や足腰に不安がある人も安心して参加できている。

6. まとめ

- 今後の課題

ドライバーの人数

→長時間の移動や同乗者を伴う運転を控える人が多い。新たに会員を増やしたり、電車やバスなど公共交通機関を利用したお出かけレクを考えたい。

中止を減らす工夫

→LINEを用いることで素早い連絡が可能になるため、悪天候や参加人数が少ないことが分かった時点で日程や内容を変更し、なるべく楽しみむ機会を減らさない。

スマホ利用者以外への連絡手段

→スマホを持たない会員には公式LINEとは違う方法で連絡しなければならない。今後スマホを持たない会員が増えると対応が難しくなるため、連絡の分担や入会の制限など将来的に対策が必要。

会員への周知

→説明会を行うことでスムーズな登録ができた。今後は第2回の説明会を行い活動を広めたい。



参加者の声

運動レク終了後に届いたLINE (原文)

今日はありがとうございます。とても楽しかったです。この1週間調子が悪くて仕方なかったのですが、たかちゃんが誘ってくれたので行きました。行ってよかったです。とても楽しかったです。気も晴れて来ましたから良かったです。いつも色々考えててくれて大変ですよね。お疲れ様です。本当にありがとうございます。

S.Tさん



スマイルへの感想 (原文)

お出かけは中々日程が合わず参加できないのですが、コミセンで行うゲームなどはいつも笑いが絶えなくて、身も心もリフレッシュさせてもらっています。また、ランチやおやつも楽しみの一つです。これからも色々な催しに参加させていただきたいと思っています。

A.Mさん

いつも楽しい企画を考えていただき感謝しております。自分の運転では行けない場所で、美味しい食事やお買い物他、嬉しいです。皆さんお忙しい時間、有難うございます。

W.Yさん

毎回のスマイル倶楽部の企画内容が素晴らしいので、いつも楽しんですね～。時代に合ったスマホ対応の写メール入りの案内内容が、素人とは思えない程の腕前ですね。企画内容に工夫があり、毎回楽しみにしています。ローコストで毎回変化に富んだプログラム、そしてデザート、いいですよね～。又、皆さんとのお喋りが楽しみです。いつも感謝しています。

I.Hさん

LINEを利用した連絡が画期的です。天候不順や参加者が少ないなどの理由で、計画を中止したり変更したり。臨機応変に対応できることが素晴らしいと思います。

S.Yさん

ご清聴ありがとうございました

みどり台移動 支援サービス

病院への通院支援

みどり台移動支援サービス代表 越川
みどり台移動支援サービス会計 渡邊



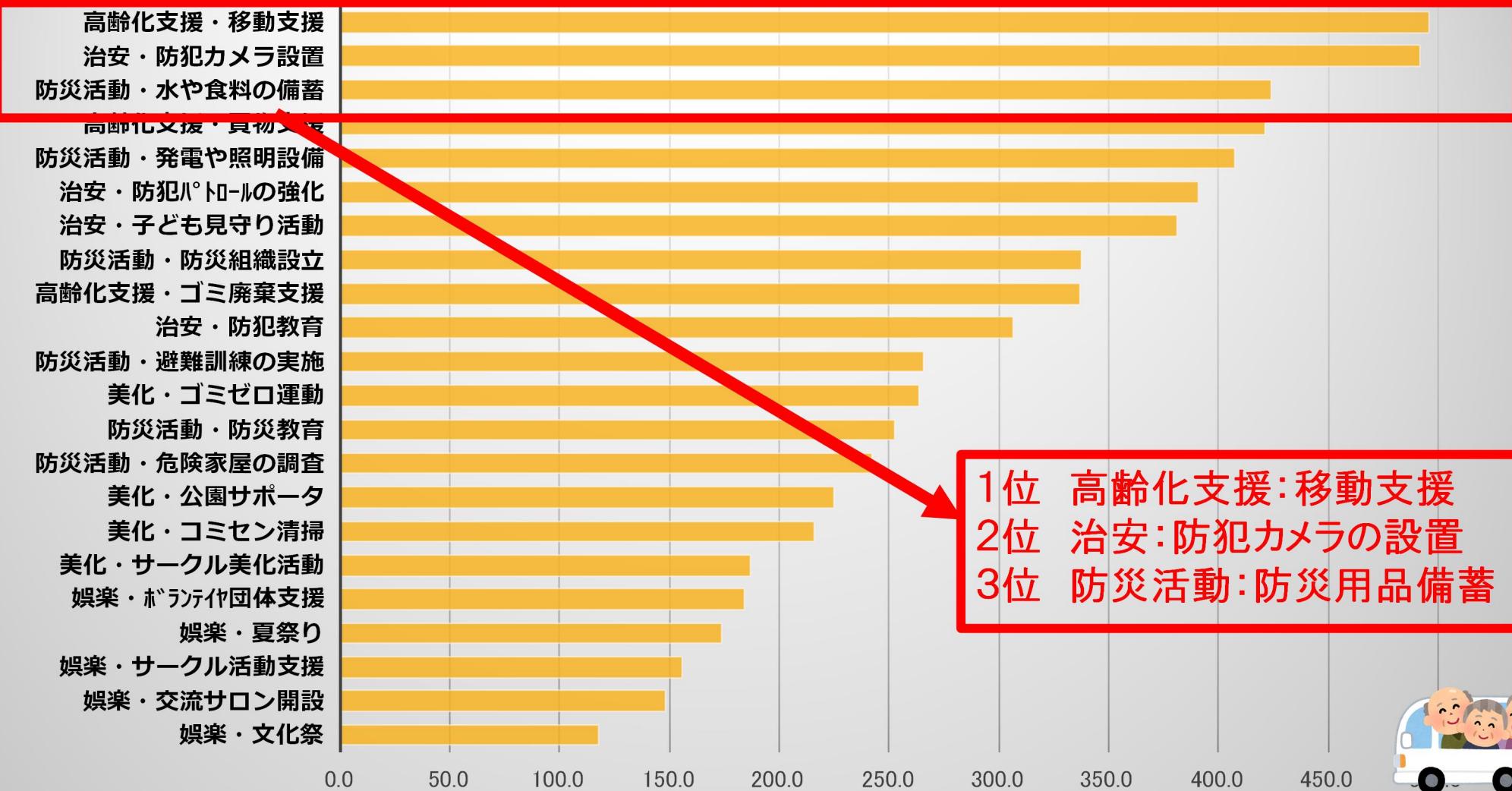
1. みどり台の紹介

- ・八街市の北部 JR榎戸駅徒歩3－10分
- ・徒歩圏内の施設
郵便局 交番 榎戸クリニック ドラッグストア マツキヨ
スーパー セイミヤ 100円ショップセリア ほっともつと
- ・とくし丸(スーパーの移動販売車)
- ・自治会員世帯360世帯
- ・昭和後期から平成初期に30代～40代が多数入居
- ・高齢化率 約60% (世帯主65歳以上)
- ・自治会加入率 約90%
- ・自治会役員11名の年齢70歳前後



2. 2019年実施のアンケート結果

《総合評価：重要性が高いと判断した調査項目の順位》



3. 住民互助による移動支援サービス

- 会員制(協力会員・利用会員)による移動支援サービスとする
- 道路運送法上の許可・登録を要しない運送
- 実際の輸送に要する実費(ガソリン代)に限っては受領可能
- 運営は自治会役員
代表(自治会副会長)1名 会計(自治会会計)
1名 コーディネーター(ABCD各ブロック長)4名
- 車両は協力会員の自家用車を使用
- 事故の補償は協力会員の車両保険で行なう



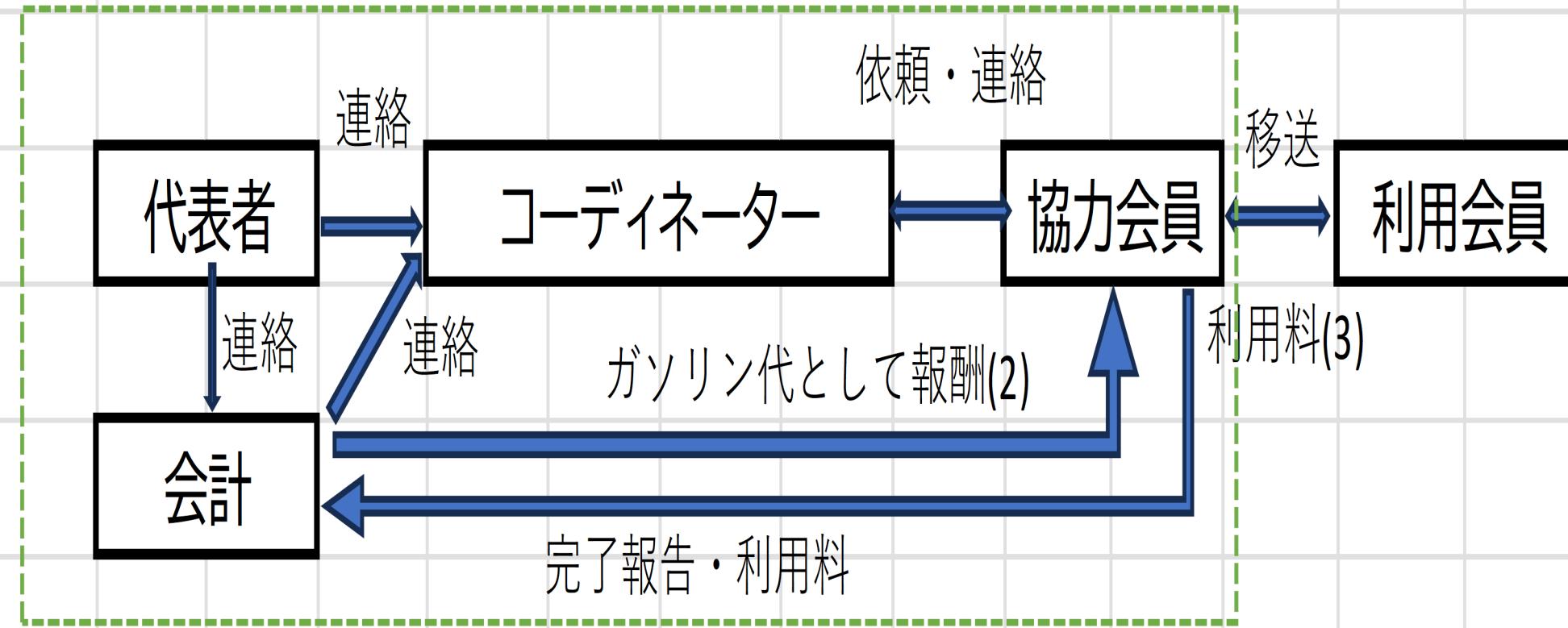
4. 運用までの経過および啓発

経過	活動内容
令和1年 (2019年) 10月	「みどり台自治会アンケート」実施（住民意識調査）
令和5年 (2023年) 11月	移動支援サービス実施に向けた実態調査及び協力依頼 (回覧にて)
令和6年 (2024年) 5月	移動支援サービス利用受付開始
令和6年 (2024年) 7月	移動支援サービス協力会員向け安全運転講習会実施
令和6年 (2024年) 7月	みどり台シニアクラブ（けやき会）にて利用のしかたの説明会実施



5. 運営体系

- 移動支援サービスは、みどり台自治会会員により運営され、体制は下記の通り「代表」・「コーディネーター」・「会計」・「協力会員」の構成とする。



6. 役割分担

- ・代表者:協力会員、利用会員の登録・変更及び退会等による名簿の管理
- ・コーディネーター(運行管理):サービス利用受付、送迎時間とドライバーの調整・連絡、運行記録担当
- ・協力会員(ドライバー):車の運転、利用料の受け取り
- ・会計:予算管理、利用料の管理、報酬の支払い、会計報告



7. 運用規約、細則

運用	運用内容
利用資格	①自治会員 ②65歳以上の高齢者で車を運転できない人、家庭内に移動手段がない人
年会費(利用会員) 利用料金	1,000円(4-6月入会の場合) 移動支援サービス(往路のみ):30分毎500円
申込み方法	利用者からコーディネーター(4ブロック長)に電話等で申込み月曜から金曜の午前9時から12時
移動支援サービス (病院への送りのみ)	利用希望者は、利用希望日の <u>3日前まで</u> コーディネーターに申し込み、利用日時、迎え場所、付き添い、行先を伝えるサービスエリアは「八街市内及び佐倉等近隣市町」



8. 【募集チラシ！】(回覧)

利用会員用

みどり台自治会会員の方へ

【参考1】

(有料会員制) 移動支援サービスに加入しませんか！！

高齢の方の支援をします。

☆ 病院移送(往路のみ)

年会費: 最高1000円 / 1世帯

利用料: 30分毎に500円

送っていただき
ありがとう！！
助かったよ

☆加入条件

みどり台自治会会員、65歳以上の高齢者で
運転ができない。家族内にて移動手段がない方。

加入を希望される方は
コーディネーター(ブロック長)及び
移動支援サービス代表者(副会長)までご連絡ください。

協力会員用

みどり台自治会会員の方へ

【参考2】

ボランティア募集 (協力会員)

移動支援サービスに協力してください！！ 女性の方も是非！

高齢の方を支援をします。

☆ 病院移送(往路のみ)

報酬(ガバリン代): 30分毎に500円

送っていただき
ありがとう！！
助かったよ

(条件)

自家用車の提供(自動車保険として人身傷害保険、
搭乗者保険に加入されている方)

協力してくださる方は
コーディネーター(ブロック長)及び
移動支援サービス代表者(副会長)までご連絡ください。

©DESIGNALIKE

9. 2024年実績

活動月	利用数	協力数	目的地、回数
5月	2	C-2	新八街総合病院2
6月	2	B-2	酒々井眼科1、成田 赤十字病院1
7月	0		
8月	9	A-4、B-2、C-1、 D-1、E-1	新八街総合病院6、 鈴木クリニック2、聖 隸佐倉市民病院1



10. 今後の課題

今後もより良い地域にしていくための活動をどのようにしていくか情報収集と議論を重ねることを継続していくことが重要

1、運用面の課題

- ・組織や人員

2、利用面の課題

- ・状況に応じて移動支援サービスの内容の見直しをする

病院からの帰りや買い物支援

- 自治会として地域課題に応じた、住民に寄り添った活動を実施継続していく

ご清聴ありがとうございました



ミュージックフェスティバルから文違文化祭へ

文違区 区長 内田政三

1. 当事業実施の背景（区長引き受けに当たっての考え方）

（1）文違区運営の目的（文違区規約第1条）

諸活動を通じて、より良き地域社会を維持形成する。

※より良き社会とは、

- ① 安心・安全・信頼できる地域
- ② 魅力ある何かがある地域
- ③ 自分の立ち位置が明確にできる場所がある地域

この3本柱に、「維持・形成」の「維持」は、よいところを伸ばし、「形成」は、悪いところを分析し悪い要因を排除するか改善し、問題をなくすことと定義し、諸活動の現状把握の枠組みを定めた。

（2）諸活動とは、次の6点である。

- ① 文化体育の振興、研修及び諸団体との協力に関する事
- ② 保健衛生及び清掃・美化等の環境整備に関する事
- ③ 防犯、防災、防火、交通安全及び、これらの施設に関する事
- ④ 援護、福祉事業、慶弔、催事に関する事
- ⑤ 会員相互の連絡、福利、厚生及び広報に関する事
- ⑥ 集会施設、その他の資産の維持管理及び運営に関する事

（3）諸活動を上記3本柱の視点で現況分析し、それぞれの長所、短所を把握した。

それに基づき、それぞれの活動の短期・中期・長期計画化の一部として、令和5年度のミュージックフェスティバル＆フリーマーケットを位置付けている。

(4) ①文化体育の振興、研修及び諸団体との協力に関する事の中の「文化振興」についての分析例

	安全・安心・信頼感の維持形成	希望があり、魅力度アップを維持形成	(居場所) の維持形成	担当委員会案
文化の振興	<p>1. 文化活動の現状把握 現況：数個のサークルが個別に活動しているが、サークル同士の連携は少なく、若い世代の新規会員は少なく、将来が不安</p> <p>2. 問題点の解決</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) GP同士の連携 区主催の文化事業 (2) 若い世代の入会者少 広報活動のバックアップ (3) 将来性不安 園児・児童・生徒・学生に対するPR作戦支援（ポスター作製、配布、掲示など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミュージックフェスティバル（文化祭）を開催し、文化活動の魅力を発信する。令和5年度開始、今後継続 ・存在する（した）伝統文化の振興で誇りを保つ（麦搗きおどり、お囃子会）の支援継続中、魅力化の発掘、短・中・長期事業の立ち上げ支援 ・新規サークルの立ち上げ支援、練習場の提供 	会員の個性にあった芸能文化活動の振興・支援入会斡旋により、活動会員の居場所を提供、または発表場所の提供継続	福利厚生

【企画の概要】



- (1) 目的：
地域の音楽・芸能・趣味に関する個人または、グループに対し成果の発表場所を提供し、会員の音楽・文化・芸能力の向上を図ると共に家計の節約に寄与するため、フリーマーケットをコラボで開催する。
- (2) 目標：参加チーム等；所要時間5分：チーム又は個人30個チーム、又は所要時間10分チーム10個チーム
- (3) 時期：2月12日（月）10時～16時
- (4) 場所：文違コミュニティセンター
- (5) 要領：会員が関係する個人・団体の参加を募り、11月29日（水）に締め切って、準備を進める。
- (6) 編成：応募期間と並行し、関係先の担当等を手配し、実施計画（プログラムを含む）を作成し、12月末には態勢を固める。「令和5年度文違区ミュージックフェスティバル及びフリーマーケット実施計画」
- (7) フリーマーケットは、参加希望者ごと区画（5m×5m）を10区画以上設定し運営委員を3区画ごと2名以上（販売係、レジ係、責任者）配置し区画を管理させる。販売品・販売要領は、参加者一任とする。

【演目別集計】

分類	演目	個人	グループ	計
歌	歌		3	3
	民謡	4		4
	歌謡曲	9		9
踊り	踊り		1	1
	日本舞踊		1	1
	リズムダンス		1	1
演奏	ピアノ演奏		1	1
	ジャズ演奏		1	1
	クラリネットアンサンブル		1	1
	ギター		1	1
吟詠	吟詠	5		5
	朗詠	3		3
	詩吟	1		1
マジック	腹話術＆爆笑マジック笑		1	1
計		22	11	33

※個人またはグループで複数の演目を行っている場合、演目数分含めて集計しています

【キッチンカー風景】



【バザー風景】



【生け花風景】



【バザー風景】



【演目風景】



3 令和5年度文違区M/F & F/Mの成果分析

(1) 全般成果

ミュージックフェスティバル（M/F）は、エントリー数33組、フリーマーケット（F/M）8個団体（キッチンカー4台を含む）の応募があり、開催できました。

当日は、八街市長初め4名の来賓のご出席を頂き、盛大に開催する事ができ、初めての開催にしては、大成功だったと言えます。

令和6年度も実施する事としました。

特に、保育園・幼稚園児の参加を始め、会員及び友達を加えたチーム等の参加も得て、楽しい催しになったと思われます。

令和6年度も続行の希望が多数あり、継続事業の1つとして「文文祭」（ぶんぶんまつり）と呼称する予定です。

(2) 改善を要する点（令和6年度への反映）

使用許可をいただいていたコミュニティセンターの近くの駐車場で、予想を超えた車両が当該駐車場を利用しようとしたため車両誘導に困難を生じた。次年度は車両誘導しやすい駐車場を選ぶこととした。

ご清聴ありがとうございました。